

# 平成30年6月21日会議概要

## 第1 日時

平成30年6月21日（木）午前9時00分から午後3時00分までの間

## 第2 出席委員

石川委員長、渡部委員、平林委員、長谷委員、森委員

## 第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、近畿管区警察局京都府情報通信部長

## 1 委員報告

### (1) 京都府開庁150年記念式典

- **(石川委員長)** 6月19日、京都府開庁150年記念式典の午前の部に出席しました。式典の中で、知事から効果的な犯罪抑止総合対策の推進により刑法犯認知件数の減少に功労があったとして京都府警察地域安全総合対策本部が、また、総合的かつ効果的な交通安全対策の推進により交通事故死傷者数の減少に功労があったとして京都府警察交通死亡事故抑止戦略本部が特別感謝状をいただき、大変うれしく思いました。今後も引き続き、これらの対策に力を注いでいただければと思います。
- **(渡部委員)** 私は午後の部に出席しました。式典では、京都府開庁150年を記念して京都学・歴史館館長から京都府の歴史についてお話があり、その後、京都府の発展に多大な貢献をされたとして故野中広務先生ほかに特別功労表彰が授与されました。

### (2) 子育て署員の活躍推進セミナー

**(平林委員)** 6月20日、東山警察署で開催された「子育て署員の活躍推進セミナー」に出席して、東山税務署長による講演を聴講した後、子育て中の男女署員による意見交換会に参加しました。東山税務署長とは、昨年、山科警察署で同種のセミナーが開催された際に御一緒させていただき、今回、またお会いすることができました。

講演では、子育てに関する制度の整備とそれを利用しやすい環境、男女の家庭責任の分担、男女の意識改革の3点が大切であると話され、参加者の意見も一致しているものと思われました。現在は、男女共同参画が始まった頃と状況が一変し、警察においても子育てを支援する取組がなされ、母親だけでなく父親も同じように教養を受けるなど、時代の変化を感じています。これも京都府警のワークライフバランスの取組の成果であると思われました。公安委員としては、今後も職場環境の改善に注目していきたいと思います。

## 2 報告事項

### (1) ゲームバーにおける著作権法違反（上映権の侵害）事件の検挙について

生活安全部長から、生活保安課及び中京警察署は、京都市中京区及び下京区内にあるゲームバーにおいて、テーブルチャージ料等の名目で客から料金を徴収し、店舗が保管管理する家庭用ゲームソフトについて、著作権者の許諾を得ないまま、これを使用して、

店舗に設置したテレビモニターにゲーム動画を映写して客にゲーム遊戯をさせる方法で著作物を公に上映したとして、平成30年6月12日、13日の両日に、経営者の男ら3人を著作権法違反で逮捕した旨の報告があった。

(2) IoT時代のホワイトハッカー育成を目的とした産・官・学連携イベント「サイバーセキュリティ・ハンズオントレーニング」の開催について

生活安全部長から、今後、身の回りのあらゆる機器がインターネットに接続されるIoTが急速に普及していく中で、セキュリティ人材の育成が喫緊の課題であることから、ホワイトハッカー（IT技術を善良な目的に利用する技術者）の育成と社会全体のセキュリティ意識の向上を図るため、平成30年6月23日、初めて産・官・学が連携して学生向けに実践的な実習・訓練を行うイベント「サイバーセキュリティ・ハンズオントレーニング」を開催することについて報告があった。

(3) 平成30年5月末の犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長から、平成30年5月末現在の刑法犯認知件数や府下重点抑止犯罪である自転車盗、性犯罪等の認知状況等について、また、刑事部長から、刑法犯検挙件数や検挙率等について報告があった。

石川委員長から、「刑法犯認知件数の個別罪種を見るとまだまだやるべき事はあると思うが、着実に成果を挙げていると思う。」旨の発言があった。

(4) 平成30年5月末における特殊詐欺抑止対策推進状況と分析結果について（暫定値）

刑事部長から、平成30年5月末現在の特殊詐欺の検挙状況や抑止対策の主な効果的事例、月別被害状況の推移、犯行手口、水際阻止状況等について報告があった。

(5) 福知山市役所に対する現住建造物等放火未遂事件被疑者の検挙について

刑事部長から、捜査第一課・福知山警察署特別捜査班は、平成30年4月16日、福知山市役所福祉保険部書庫において、火を放ち、宿直員等が勤務する同建物を焼損させようとしたが、スプリンクラーが作動したため、その目的を遂げなかったとして、平成30年6月14日、男1人を現住建造物等放火未遂で逮捕した旨の報告があった。

(6) 平成30年5月中の交通事故発生状況

交通部長から、平成30年5月末現在の京都府内の交通事故発生状況、地域別・時間帯別の死亡事故の発生状況、平成30年5月中の活動重点等について報告があった。

(7) 大阪府北部を震源とする地震の発生について

警備部長から、平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震の被害状況、対処体制、警察措置等について報告があった。

石川委員長から、「余震が続く中、今後も地震はいつ起こるかわからないのでしっかり対応していただきたい。」旨の発言があった。

### 3 本部長報告

本部長から、

- 6月18日朝、大阪府北部を震源とする地震が発生した。地震は台風や集中豪雨による風水害と異なり、全く予兆もなく、突然発生することを改めて認識した。

発災直後の警察の任務は、被害の実態を正確に把握するとともに、被害拡大の見直し

を立てた上で、限りある警察力を適切な優先順位で投入し、被災者の救出・救助にあたることである。また、帰宅困難者の問題、インターネット上におけるデマや流言の流布問題、混乱に乗じた空き巣や詐欺等の横行などに対する市民の不安を軽減し、混乱を収束させることも警察の重要な務めであることを再確認した。混乱に陥りがちな市民の感情を落ち着かせるためには、制服の警察官やパトカーによる警戒の強化等により、警察の存在感を通常以上に示して街頭に立ち、警察が一般の治安をしっかりと守っているということを示すことが重要であることを改めて認識した。

今回、訓練とは異なる教訓が得られており、地震に伴う警戒警備は引き続き遺漏なく実施する一方で、教訓や経験を次の災害発生時の対応にしっかり役立てるよう、組織全体で検討してまいりたい。

旨の報告があった。

## 第4 個別会議等

### 1 審議事項

#### (1) 運転免許取消処分に対する審査請求について

監察官室訟務官（審理官）から、道路交通法の規定に基づく運転免許の取消処分を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として、審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

#### (2) 警察署協議会委員（中京署、下鴨署及び北署）の解嘱・委嘱について

広報応接課担当補佐から、中京警察署、下鴨警察署及び北警察署の委員4人が辞職を申し出たことに伴い、各警察署長から解嘱及びその後任の委員候補者の委嘱が上申されたことについて説明があり、審議の上、解嘱及び委嘱を決定した。

#### (3) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、12件の行政処分を決定した。

#### (4) 公安委員会宛て苦情等申出について

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、調査結果及び通知案1件の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

### 2 報告事項

#### (1) 監察案件について

首席監察官から、監察案件について報告があった。

#### (2) 平成29年度特定秘密の保護措置及び適性評価の実施状況について

警備部理事官から、警察における特定秘密に係る業務の適正の確保に関する規則に基づき、平成29年度の京都府警察における特定秘密の保護措置及び適性評価の実施状況について報告があった。

#### (3) 特殊詐欺における転送電話に係る捜査と今後の対処について

刑事部理事官から、特殊詐欺における転送電話に係る捜査と今後の対処について報告があった。

(4) 平成29年度 全ての職員が活躍できる京都府警察の構築に向けた基本計画フォローアップ（新・平安なでしこプランを含む）

警務課企画調整室副室長から、「全ての職員が活躍できる京都府警察の構築に向けた基本計画」については、毎年度2回、この基本計画の進捗状況について検証を行うとともに、年度ごとの結果について公表することから、平成29年度の検証結果、推進事項の方向性及び今後の方針について報告があった。

(5) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。